

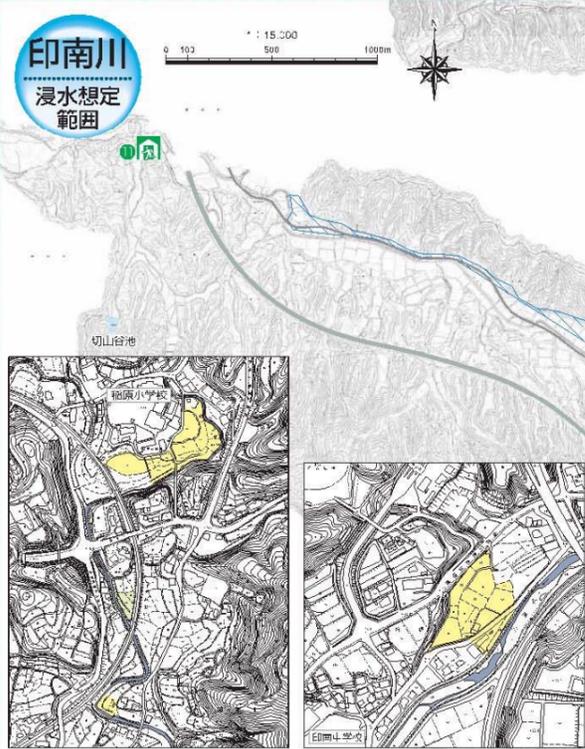
印南町洪水ハザードマップ

このマップについて

このマップに示した洪水範囲は、印南川水系印南川及び切目川水系切目川流域において河川がはん濫した場合に想定される浸水区域(真公表)に基づいて作成しています。また、印南地区の内水による浸水区域(平成18年被害)も表示しています。上記以外の河川や水路のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水(印南地区以外)のはん濫による浸水状況は表示していません。したがって、マップに記載した浸水範囲以外の場所でも浸水する場合や、想定される浸水深が実際と異なる場合がありますので、ご注意ください。

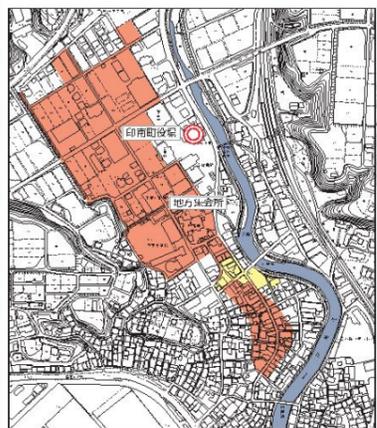
洪水に対しては、事前の備えを行うことで被害を少なくすることができます。雨の降り方や河川の状況に十分に注意をして、早めに自主的な避難をすることを心がけましょう。

印南川 浸水想定 範囲



指定避難所

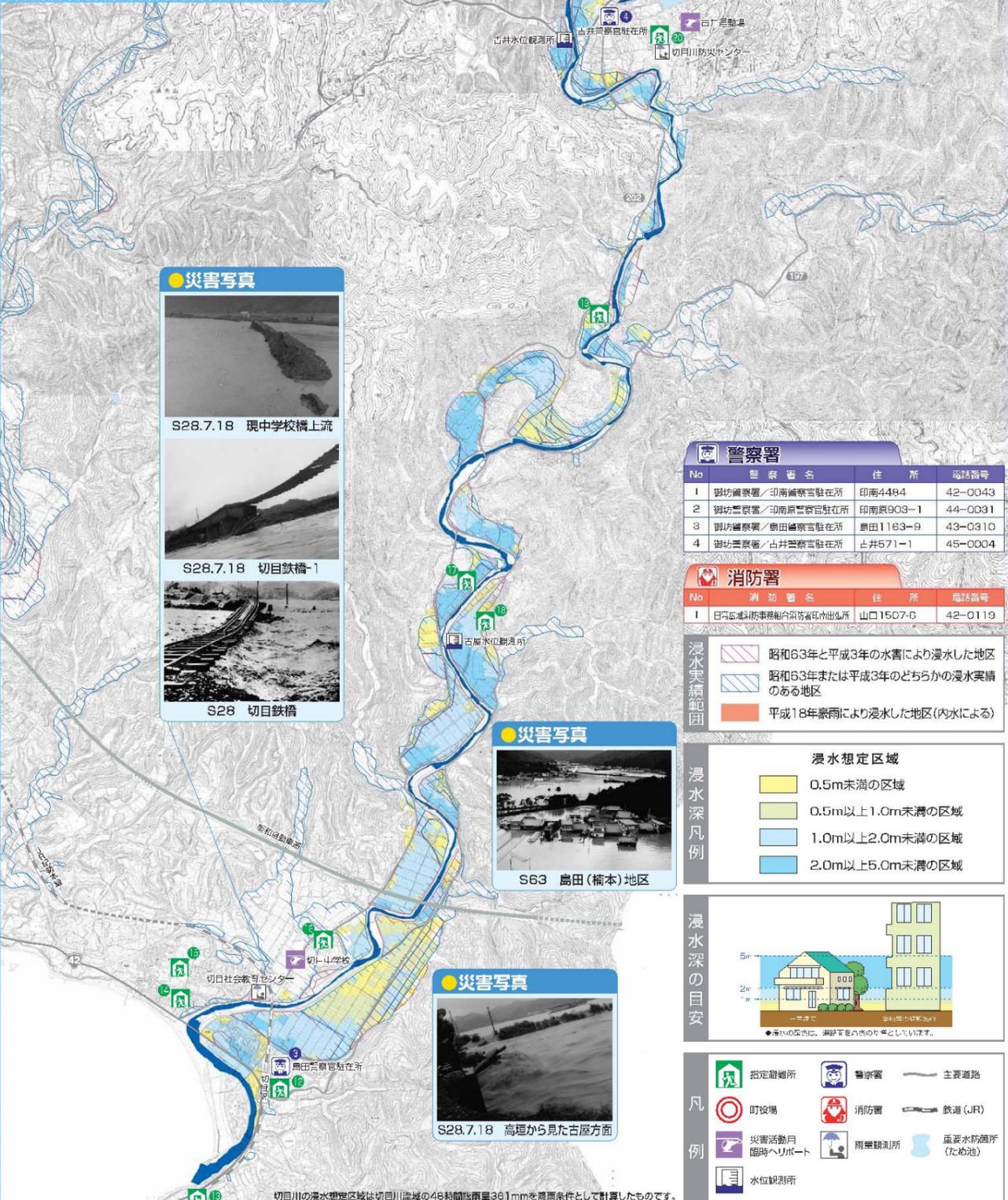
No	避難所名	住所	電話番号
1	津井コミュニティセンター	津井306	
2	印南町体育センター	印南2012	42-1053
3	印南小学校	印南1915	42-0040
4	宇杉研修施設	印南2340-1	
5	光川コミュニティセンター	印南3652-2	
6	山口研修センター	山口636-1	
7	滝ノロコミュニティセンター	印南原698-2	
8	稲原小学校	印南原4955-1	44-0205
9	稲原防災センター	印南原4850	44-0972
10	稲原中学校	印南原1743	44-0007
11	みずほ会館	南谷102	44-0531
12	島田集会所	島田1173-1	
13	島田漁村センター	島田1812-2	
14	元村コミュニティセンター	元ノ地210	
15	切目小学校	元ノ地536	43-0023
16	西ノ地集会所	西ノ地1370-2	
17	元ノ前多目的共同利用施設	元ノ前598	
18	古歴公民館	古歴218-3	
19	清流小学校	羽穴766	15-0001
20	切目川防災センター	古井623	45-0780



印南川の浸水想定区域は印南川流域の24時間総雨量264mmを降雨条件として計算したものです。

大雨のときは川の水位に注意!

洪水	切目川	切目川	印南川	河川名
住民のみなさんの避難完了!	4.2m	3.1m	3.6m	山ノ内川
住民のみなさんの避難を要!	4.1m	2.7m	3.3m	稲原川
住民に浸り始める危険! 注意!	3.9m	2.5m	2.0m	山ノ内川
警戒の水位	3.9m	2.0m	1.5m	大谷川



切目川 浸水想定 範囲

災害写真



災害写真



災害写真



災害写真



災害写真



警察署

No	警察署名	住所	電話番号
1	御坊警察署 / 印南警察官駐在所	印南4484	42-0043
2	御坊警察署 / 印南警察官駐在所	印南原903-1	44-0031
3	御坊警察署 / 島田警察官駐在所	島田1183-9	43-0310
4	御坊警察署 / 古井警察官駐在所	古井571-1	45-0004

消防署

No	消防署名	住所	電話番号
1	日高広域消防事務組合消防署印南出張所	山口1507-6	42-0119

浸水実績範囲

- 昭和63年と平成3年の水害により浸水した地区
- 昭和63年または平成3年のどちらかの浸水実績のある地区
- 平成18年豪雨により浸水した地区(内水による)

浸水深凡例

- 0.5m未満の区域
- 0.5m以上1.0m未満の区域
- 1.0m以上2.0m未満の区域
- 2.0m以上5.0m未満の区域



- 凡例
- 指定避難所
 - 町役場
 - 災害活動月 臨時レポート
 - 水位観測所
 - 警察署
 - 消防署
 - 雨量観測所
 - 主要道路
 - 鉄道(JR)
 - 重要水防施設(ため池)

切目川の浸水想定区域は切目川流域の48時間総雨量361mmを降雨条件として計算したものです。

このマップは、印南町ホームページの防災情報のページでご覧いただけます。

印南町津波ハザードマップ 印南地区

このハザードマップは、和歌山県が平成 25 年 3 月 28 日に公表した「南海トラフの巨大地震による津波浸水想定」を基に作成しています。津波の予測は、内閣府が平成 24 年 8 月に公表した浸水想定を基に、より詳細な地形データ等を用いて想定したものです。

実際に地震が発生した場合、震源の位置、地震規模、潮位や津波の周期、河川工事等による地形の変化等により、浸水範囲が異なるおそれがあります。海岸・河川からより高いところへ、より遠くへ避難することを心がけてください。

南海トラフの巨大地震と東海・東南海・南海3連動地震の比較	
地震の発生頻度	千年～万年で1回程度発生するかどうかの地震
地震規模	マグニチュード (Mw) 9.1
最大津波高	15m
	7m
	東海・東南海・南海3連動地震
	1.0.0.0年前後で発生する地震
	マグニチュード (Mw) 8.7

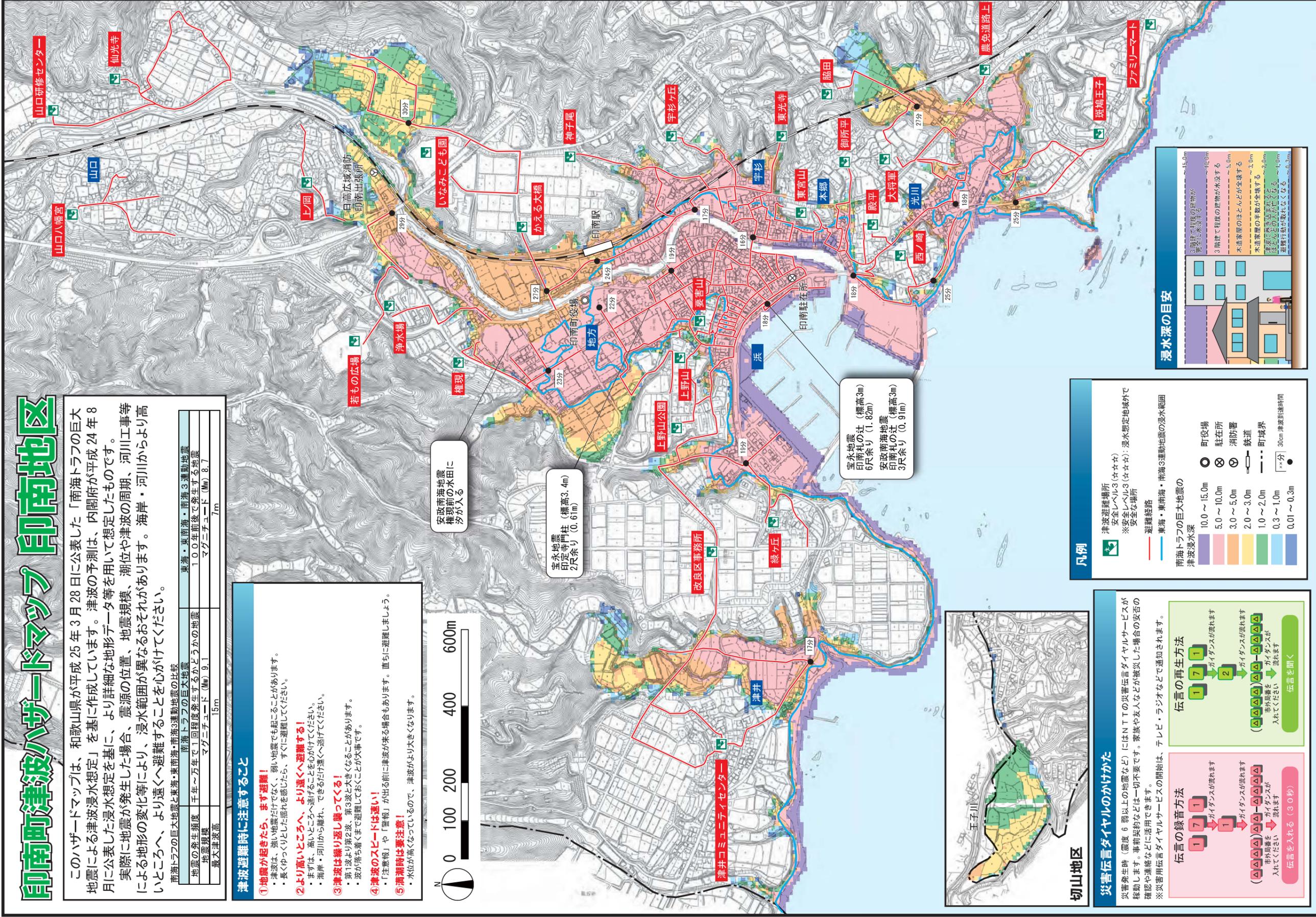
津波避難時に注意すること

- 地震が起きたら、まず避難!**
 - 津波は、強い地震だけでなく、弱い地震でも起こることがあります。
 - 長くゆっくりとした揺れを感じたら、すぐに避難してください。
- より高いところへ、より遠くへ避難する!**
 - まずは、高いところへ逃げることが大切です。
 - 海岸・河川から離れ、できるだけ遠くへ逃げてください。
- 津波は繰り返し襲ってくる!**
 - 第1波より第2波、第3波と大きくなる場合があります。
 - 波が落ち着くまで避難しておくことが大事です。
- 津波のスピードは速い!**
 - 「注意報」や「警報」が出る前に津波が来る場合があります。直ちに避難しましょう。
- 満潮時は要注意!**
 - 水位が高くなっているため、津波がより大きくなります。

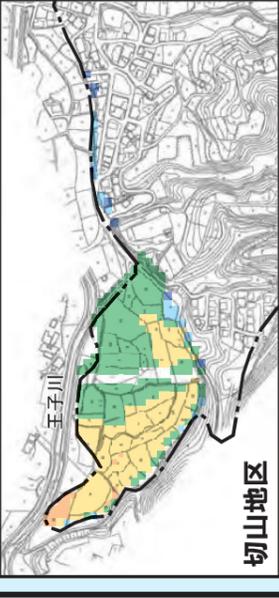


宝永地震
印定寺門柱 (標高3.4m)
2尺余り (0.61m)

安政南海地震
権現前の水田に
汐が入る



宝永地震 (標高3m)
印南札の辻 (1.82m)
6尺余り (1.82m)
安政南海地震 (標高3m)
印南札の辻 (0.91m)
3尺余り (0.91m)



切山地区

災害伝言ダイヤルのかけかた

災害発生時 (震度 6 弱以上の地震など) には NNT の災害伝言ダイヤルサービスが稼働します。事前契約などは一切不要です。家族や友人などが被災した場合の安否の確認や連絡などに活用できます。

※災害伝言ダイヤルサービスの開始は、テレビ、ラジオなどで通知されます。



凡例

- 津波避難場所 (安全レベル3 (☆☆☆))
- 安全レベル3 (☆☆☆): 浸水想定地域外で安全な場所
- 避難経路 (東海・東南海・南海3連動地震の浸水範囲)
- 南海トラフの巨大地震の津波浸水深 (浸水深の建物が高さにかかわらず)
- 15.0m
- 10.0 ~ 15.0m
- 5.0 ~ 10.0m
- 3.0 ~ 5.0m
- 2.0 ~ 3.0m
- 1.0 ~ 2.0m
- 0.3 ~ 1.0m
- 0.01 ~ 0.3m
- 町役場
- 駐在所
- 消防署
- 鉄道
- 町境界
- 津波到達時間 (分)
- 30分
- 25分
- 20分
- 15分
- 10分
- 5分
- 0分

浸水深の目安

